

神成松遺跡第8地点現地見学会 2018年12月15日(土)実施

当遺跡の見学会では、発見された縄文時代中期・後期の住居跡、出土遺物の説明と共に、ミニ講座を行いました。縄文時代後期・中期の住居跡は、構造と時代ごとの変遷について、出土遺物は用途や地域間の交流について見学いただきました。ミニ講座は過去の調査で発見された同時代の水さらし場や住居跡等出土遺構や遺跡の立地の説明を「南斜面と谷の調査成果」と題して実施いたしました。

午前・午後あわせ、当日は183名の方々にご参加いただきました。



住居跡の現場見学



出土遺物の見学①



出土遺物の見学②



ミニ講座

参加者の声

- ・縄文時代について知ることができて良かった。
 - ・普通見られないものが見られてよかった。自由に質問できて良かった。
- ご参加いただきました皆様、誠にありがとうございました。